

第三十八回日本書道院選抜展出品要項

一、会 期 令和三年十一月二十三日(火・祝)～二十八日(日)
午前一〇時～午後六時(最終日午後四時)

一、会 場 フェニックスホール(銀座三丁目・紙パルプ会館二階)

※作品記号G・H・Iについてはセントラルミュージアム銀座に陳列する

一、出品資格 日本書道院第一科・第二科・学生部審査会員の中から役員会において選考し、出品を委嘱する。出品者総数は二二〇～二三〇名を目途とする。

※第70回記念日本書道院展で昇格した審査会員として出品できる。なお、学生部審査会員に昇格した方も出品の対象とする

一、作品規格 出品者は**展観上の体裁**を考慮し、後記規格より選択しその形式にて出品。

一、作品記号と形式 ()内の数字は用紙寸法

B | 大判半切一枚と¼ (200cm×42cm) 以内≪半切一枚と½ (200cm×35cm) 含む≫
タテ作品

C | 2尺×6尺 (53cm×175cm) タテ・ヨコ自由

D | 大判半切 (160cm×42cm) 以内≪半切 (135cm×35cm) 含む≫タテ作品

E | 2.4尺×5尺 (68cm×146cm) タテ・ヨコ自由

G | 大判半切½ (80cm×42cm) 以内≪半切½ (68cm×35cm) 含む≫タテ・ヨコ自由

H | 2尺×8尺の¼ (53cm×57cm) タテ・ヨコ自由

I | 全懷紙 (50cm×36cm) 以内≪半切½ (45cm×35cm) 含む≫タテ・ヨコ自由

*B・D・G・Iは 用紙規定が二種類ある為、**釈文用紙**に寸法を記入する。

一、出品の諾否 六月十四日(月)までに出品の諾否を必ず同封のハガキにて返信する。
なお、**出品・不出品にかかわらず、指定の日に遅れぬよう返信すること。**

一、出品料 第一科審査会員 四五、〇〇〇円 第二科審査会員 四〇、〇〇〇円
学生部審査会員 三五、〇〇〇円

*会場費・図録代(一部)・案内ハガキ(二〇枚)等を含む。

(図録は会場では渡さずに直接出品者に送付する。)

*振込用紙は八月中旬に送付、出品と合わせて振込むこと。

一、作品×切 九月七日(火)必着。作品には同封した釈文用紙に作者・題名・釈文・出典及び

び表装(買取額・貸額の別)等を記入して日本書道院事務局に提出のこと。

*郵送の場合は封筒に「選抜展作品」と明記する。九月六日(月)必着。

一、表装について 表装は本院にて一括依頼し、全て額装する。表装料は本人負担。

*別紙価格表を参照。(表装料は事務局では扱わない、業者へ支払うこと。)

*漢字・詩文書作品を鷺毛堂、かな作品を東洋額装へ依頼する。

一、作品下見会 七月二十九日(木)川口リリア(川口駅前)にて午前十時～午後四時(受付は

三時まで)開催。出品者は作品と釈文(コピー)を持参し参加のこと。

当日出席できない場合は、七月二十三日必着で作品を送付すること。送られた

作品は、十日を目安に返送し、その際添付された用箋の注意事項を熟読の上、

締切日厳守で提出すること。

一、十一月二十三日に本展覧会懇親会と併せて日本書道院創立七十周年記念パーティーを帝国ホテルで開催。詳細は後日。多くの方の出席をお待ちします。

令和三年五月